



様々な思いの中「東京オリンピック2020」が開催されます

いつもありがとうございます。皆さまいかがお過ごしでしょうか、お変わりありませんか？

コロナ禍で、一年延期となっていた東京オリンピック2020は、今のところ開催されるようですね。とはいえ、開催となると世界中から色々な国の方々がお見えになりますが、開催時期だけ新型コロナウイルスはおとなしくしてくれるのでしょうか？ ワクチン接種がやっと軌道に乗り始めた矢先の今なので、とても不安です。

しかしながら、「金メダルをめざして頑張っているアスリート」の姿を見て、多くの人たちがTVにくぎ付けになるのは当然の流れだと思います（ステイホーム オリンピック）。今年の夏は、オリンピック開催に伴い祝日が慌ただしく変わり、子どもたちは夏休みに入っているので大きく支障はないかと思いますが、お仕事をする方々にとっては「ややこしい(笑)」こと、この上ないですね。

今も大阪府の町村を除く全ての市に「まん延防止等重点措置」が発令されており、外出等の自粛の日々がまだまだ変わらず続くかと思えます。福祉サービス事業所の従事者について、まん延予防の観点から新型コロナウイルスに係るワクチン接種の優先順位が高いと判断され、ハニー・ビーでも就労継続支援B型、放課後等デイサービス、居宅介護事業所の優先接種を申し込みました。現状としては、1年前よりも新型コロナウイルスについて分かってきたことも多く、以前のような緊張感がなくなってきたのは否めないところです。

大阪府の新型コロナウイルスの新規陽性者数は7月に入り再び増加傾向に転じていますが、高齢者のワクチン接種の普及と共に重症病床使用率は警戒の目安を下回る状況を維持しています。一方、20代・30代の新規陽性者数の増加傾向が続いており、知事は、改めて感染対策への徹底した協力を要請しています。

豊中市の小学校では、今年度もプール指導が中止となりましたが、マスクを着用しての運動が死亡事故や健康被害につながるリスクがあるとの指摘もされ、子どもたちのマスクの着用に関しては、着脱をこどもに判断させるのではなく、大人であるわたしたちが見極めて、「子どもたちの命を守る」ことが大切だと痛感しました。

いよいよ夏本番を迎え、暑さ指数も上昇する時期となり、身体、メンタルの負担を軽減できるような暮らしを考えていきましょう。ワクチン接種回数の上昇が上がってきました。「うつらない」「うつさない」ためにも、ワクチン接種を進めていきたいと思えます。今月もよろしくお願ひします。

6月の活動

- ① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 6月ダイジェスト
- ② 第2回社員研修会(交流会)「こども参加のまちづくり」 実施しました(6/17)
- ③ 第5回サポートが必要な子どもたちとの料理教室 開催しました(6/26)
- ④ 第12回ハニー・ビー定時総会 終了しました(6/24)



今後の予定やお知らせ

- ① 大阪府庁舎管理課の職場実習体験に向けて 事前打ち合わせに行ってまいります(7/13)
- ② 令和3年度第5回サポートが必要な子どもたちとの料理教室2回目 開催します(8/28)
- ③ 「第10回みんなでワイワイさんあいイベント」 ご出店者、ご出演者 大募集します(8/2~)
- ④ 第3回とよなかダイバーシティコレクション 開催場所・日時決まりました(1/22)

あとがき コロナ禍だから 繋がること

活動報告① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 6月ダイジェスト

今月もそれぞれの放課後等デイサービスの様子をお伝えします。

まずは、6月のそねの活動から。緊急事態宣言は解除されましたが、まん延防止等重点措置が発令されているため変わらず、そねのお部屋ではコロナ感染防止対策を行っています。またそねっ子たちには、梅雨のむしむしとした中でも、「自分の命を守る(自衛)」ことも大切だと日常生活動作としての「手洗い・うがい・消毒」を習慣づけられるよう声かけや動きかけをしています。それぞれに距離を置いて元気に活動しています。



そんな中で今月は、火災を想定した避難訓練をしました。学校でも学期に1度くらいの割合で、避難訓練はしている様です。その甲斐もあってか、「こんな時は、どうしたらいい？」などの質問にもしっかりと的を射た答えが出て来ています。中には、「珍回答」もありますが、そねっ子たちは動きの中から身体で覚えて、身に付けていくようです。今回は火災の訓練をしましたが、昨今はゲリラ豪雨なども頻繁に起きています。「ここだから、大丈夫！」とは言えない状況となっています。家族が揃っている時に限って災害が起こると言える話ではないので、ご家族であらかじめ「避難場所」を決めて、万が一に備えることは「命

を守る」うえで大切なことだと思います。

はっとりでは、6月の活動プログラムで「清掃作業」と「クラフト(七夕飾り)」に取り組みました。先ず、清掃作業に取り組む前に、雑巾の絞り方の説明を聞きました。以前から、雑巾の絞り方については何度となく、繰り返し繰り返し練習を行ってききましたので、メンバーも「得意なこと」と、率先してみんなの前に出て「縦絞り」を披露してくれました。その後、拭き方も習い、実際に自分の机を拭いていました。

また、「クラフト(七夕飾り)」も、毎年恒例になっている活動プログラムです。コロナ禍が長く続く中で、思い思いの願い事を短冊に書いていました。また、輪つなぎや提灯を作りました。このところ、七夕の日に雨になることが多いのですが、今年は晴れて「織姫と彦星」は天の川で逢えるでしょうか？

次回も楽しい活動のご報告が出来ますように・・・。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992
マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】



活動報告② 第2回社員研修会(交流会)「こども参加のまちづくり」実施しました(6/17)



今回の社員研修会(交流会)は、「こどもの人権」について学ぼうということで、自立援助ホーム「ミモザの家」(ホーム長)、「あらんの家」を運営するNPO法人青少年の自立を支える奈良の会理事長 浜田進士先生を講師にお迎えし、「こども参加のまちづくり」という演題でご講演をいただきました。

わたしたちは、障がいのある子どもたちの支援ということで、12年ほど前から2か所の放課後等デイサービスを運営し、日々子どもたちとその保護者の方と関わらせていただいています。

こどもの人権については、接する上で最も基本的なものと捉え、いつも意識して対応し「こどもの幸せ」を願って、療育支援にも当たらなければならないと肝に銘じて接しています。

今回の先生のお話の中で、一番心に残ったものは、「みんなが幸せになるためには、権利擁護について法律にしないといけない」ということです。ハニー・ビーの経営指針にも掲げ願っている「みんなにやさしい共生社会の実現」や「障がいがあっても社会参加は当たり前」そのいずれも、声を上げていかないと届かない、みんなの幸せにはならないということ。障がいのあるなしに関わらず、生あるものすべてが平等に・・・ということ、改めて気づかせていただくことが出来ました。

今回、ご参加いただきました、保護者の皆さまと情報共有できたことにも感謝しています。

浜田先生、また熱いお話から学ばせてください。有り難うございました。

またご参加くださった保護者の方、有り難うございました。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

活動報告③ 第5回サポートが必要な子どもたちとの料理教室 開催しました(6/26)

「待ちました!!」とチャレンジャーさんたちの歓声が上がり、今年度最初の料理教室が始まりました。5月29日の1回目は緊急事態宣言が発出されていることもあり中止として、今回が実質の1回目となりました。今年度もコロナ対策に万全を期して、1階と2階に分かれて教室を開催しています。



先ずは、「食べることは大事。ちょっとした材料があれば自分でも作れるようになればいいな。」というシンプルな発想から今回の料理教室の開催となったことなど基本的な考え方と安全に道具を使うことの諸注意などを伝えました。みんな真剣な面持ちで、聞いてくれました。続いて一人ひとりが簡単な自己紹介。これまでも参加している子どもも多く、しっかりと恥ずかしがることなく自分の名前と学年を言っています。

その後、今日の各チームのメンバーを発表し、それぞれに分かれ調理に取り掛かりました。今回のメニューは炒飯と中華スープ。「お家で作ったことあるよ。」「卵、割ってみる。」など積極的に参加するチャレンジャーたち。料理ボランティアの皆さんとも早くも打ち解けていました。同じメニューでも、各チームで切り方も味付けも違います。若干のアクシデントはありましたが、最後はみんな「いただきます!!」と美味しくいただきました。お腹も心も充実感で一杯になったようです。最後もみんなで後片付けを終えて、さようならのご挨拶をして、元気に帰って行きました。ご参加、有り難うございました。



【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

活動報告④ 第12回ハニー・ビー定時総会 終了しました。(6/24)

特定非営利活動法人ハニー・ビーの第12回定時総会が無事に終了しました。今年も正会員20名、賛助会員80余名、それぞれの「頑張ってるね」の後押しを受けて、2020年度(令和2年度)の事業報告と決算報告・監査結果を審議していただき、引き続き2021年度(令和3年度)活動計画を報告させていただきました。いずれも温かい、拍手でご承認をいただきました。事業報告等はHPにも掲載します。

今年度も変わらずご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

お知らせ① 大阪府庁舎管理課の職場実習体験に向けて 事前打ち合わせに行ってまいります(7/13)



今年度も大阪府庁舎管理課の職場実習体験に参加します。今回は、ハニー・ビーから男子3名、女子1名の計4名がエントリーし、枚方支援学校、園芸高等学校からの生徒さんと一緒に参加となり、久々の大人数での実習体験です。今回も出来るだけ日ごろから関わるデイのスタッフも一緒に参加し、彼らの貴重な体験を間近で体感したいと思っています。今から楽しみにしています。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

お知らせ② 令和3年度第5回サポートが必要な子どもたちとの料理教室2回目 開催します(8/28)

次回2回目の料理教室は、8月28日に本町のハニー・ビーで、感染防止対策を講じて開催します。

今回は、冷製パスタとサラダ、そしてデザートを作ります。回を重ねる毎にチャレンジャーのみんなとボランティアさんと打ち解けている場面が見受けられ微笑ましい限りです。おうちでも作ってみるといってチャレンジャーも増えて、お母さまもとても喜んでいらっしゃる様子。「自分で作って食べるのは、自律の第一歩」だと思っています。今回も一緒に作って美味しくいただきましょう。※場所をお間違えないようにお越しください。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

お知らせ③ 「第10回みんなでワイワイさんあいイベント」 ご出店者、ご出演者 大募集します(8/2~)

今年で10回目となります秋の一大イベント「みんなでワイワイさんあいイベント」を開催予定で、春先から準備を進めております。

皆さまご承知の通り、今年度は開催経費の大部分の支えとなっていた助成金が不交付となり、開催経費の一部を皆さまに「善意のご寄付」という形で、お願いに伺っています。どうか、ご協力をお願い致します。





並行して、さんあいイベントの出店者様とご出演者様を大募集いたします。とはいえ会場は、ふれあい緑地の芝生広場という限られた場所となりますので、出店出演にあたり調整をお願いすることもあろうかと存じますが、まずは「エントリー」をお願いしたいと思います。

これまでもご出店ご出演をいただいた方には、申込書などの資料をご送付させていただきます。新規のご出店ご出演をご希望の方は、平日の10時～16時までの時間に、事務局までお電話を頂戴いただければ幸いです。

(その折に、さんあいイベントの主旨などもお話出来ればと思っています。)

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

お知らせ④ 第3回とよなかダイバーシティコレクション 開催場所・日時決まりました(1/22)



皆さま、ダイバーシティという言葉を目にされたことはありますか??ダイバーシティとは「多様性」を意味し、海外の多くの国々ではダイバーシティは既に当たり前に受け入れられていますが、日本ではまだまだ実態として社会に浸透しているとは言い切れません。

インターネットでダイバーシティと検索すると「マイノリティの権利を保ち、性別や価値観に左右されない、お互いを

認め合える明るい社会の実現に向けて…」と挙がっています。

今回、特定非営利活動法人ハニー・ビーが開催する「第3回とよなかダイバーシティコレクション」では、障がいのあるなしに関わらず、また外国にルーツを持つ方等と共に、様々な多様性のあるコレクション(ファッションショー)を開催したいと思っています。昨年はコロナ禍もあり、中止を余儀なくされましたが、一昨年の催しでは、とても熱いファッションショーとなりました。

今回のダイバーシティコレクションも障がいのあるなしに関わらず、「晴れの舞台上で着たい服を着て、みんなの前に出る」(和装含む)それだけでも、大きな自信になりませんか?

開催場所と日時が決定しました。開催場所は、豊中市千里文化センターコラボ。日時は、令和4年1月22日 土曜日 正午～午後3時の予定です。

第3回とよなかダイバーシティコレクションに関する詳細(モデルさん、ボランティア募集など)は、決まり次第HPやチラシ等でご案内させていただきます。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】



あとなぎ コロナ禍だから 繋がること



いつも最後までご拝読いただきありがとうございます。

大阪府では、先月20日に緊急事態宣言が解除され、まんえん防止等重点措置に切り替わりましたが、わたしたちの日常生活も更に変わっていくのでしょうか?

そうした中で、東京オリンピックは無観客など色々な制約を伴いながらも開催されることとなりました。

昨年以來、コロナ禍のもと色々なことがありますが、「命を守る」を第一に考え、「うつらない」「うつさない」ことを掲げ、ハニー・ビーでは福祉サービス事業所での活動を続けています。とはいえ、ここまで長期戦の闘いになるとは思いもよりませんでした。

そんな中で、わたしの友人の一人が、コロナ禍で職を無くし困窮にあえいでいる方々の「命を守る」ために奔走しています。彼女は最前線の現場に立ちながら発信を続けています。今は、わたしにもまだ癒えない傷があり、細やかなお手伝いも叶いませんが、少しずつ立ち上がり「パワフル」に立ちまわりたいと思います。

コロナ禍だから、繋がることの大切さを実感できました。

私ハ木も、7月21日に2回目のワクチン接種の予定です。わたしを含めワクチンを接種される皆さまに、あまり強い痛みや熱が出ませんように。【ハ木 みどり 記】